

年度豫算大綱

歳入十三億九千七百九十九萬圓
歳出十五億四千六百九十九萬圓

入 二二二六二七九七
出 一六四四四二五五
計 八八二二四四四二

計 八八二二四四四二
歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

歳入 十三億九千七百九十九萬圓
歳出 十五億四千六百九十九萬圓

國際仲裁案葬

最も重大視する

不評判の排日屋

英佛首相の會見

最後の浦潮議會

外國郵便局撤廢

廣東新政府樹立

獨逸議會大混亂

專門學校の昇格

高橋藏相談

司法省人事局

鮮銀利下如何

各鐵道の拂込難

市民俱樂部

天然水會社

仁川實業開閉

京取株主總會

下利長官出迎

星野中將動靜

京電當期業績

注目値す

亞弗利加分割論

過激派を批難

產土主義を呪ふ

西伯利亞の露國人

赤化主義の防遏には或程度

星野中將の土產話

南滿洲に優越權

張督軍と會見し

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

軍馬補充支部

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

陸軍省豫算に計上さる

朝鮮補給金削減

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

關稅撤廢一年延期說

亞弗利加分割論

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

過激派を批難

新文

向を張つて
市内商店廉
賣を始む
表彰狀授與
篤行者

一月實地局より大體記念章を
與へられたる

次から次へ
賑ふ

釜山演藝界
釜山の演藝界は明せずして目
浪花節演藝興行で大に賑
わっている。浪舟での芝居家三柳
られてゐる有用小虎丸が廿四
が廿六日、三日間大入り結
で千秋樂をゆるぐ。その後
女流浪舟の花形赤山夢子嬢が
人擁ひの一行を連れ飛込んだ
十七日夜から釜山屋で美々し
開演した。大に大變な人氣で
の座に新演劇の一人芝居
て名をあげた浪花丸が家來

釜山演藝界
浪舟の演藝界は明せずして目
浪花節演藝興行で大に賑
わっている。浪舟での芝居家三柳
られてゐる有用小虎丸が廿四
が廿六日、三日間大入り結
で千秋樂をゆるぐ。その後
女流浪舟の花形赤山夢子嬢が
人擁ひの一行を連れ飛込んだ
十七日夜から釜山屋で美々し
開演した。大に大變な人氣で
の座に新演劇の一人芝居
て名をあげた浪花丸が家來

を以て意義ありとせしめ

解林にして貧民も公共心
 富む十餘の閑田、穀地に
 ける教育、七半、穀米、衛生
 公共事業に於ては、私利を
 私利を抛て、貢獻、力を盡
 からず、從來も之が如きの時
 又は道長より、後、狀を授
 れしに、再三に止る、能つて
 二、三、年、止、り、て、從つて
 川支局に取次、方、中、込、り、た、り

奇特なる普校生
 代川、立、普、賢、堂、女、生、徒、一、同、
 門、北、支、部、に、在、る、眞、儼、の、徳、に、
 深く、傾、倒、し、眞、實、の、關係、に、
 たり、品、の、眞、實、を、明、証、し、
 ても、の、より、金、兩、を、救、恤、金、
 して、寄、附、方、々、長、を、護、り、我、
 仁、川、支、局、に、取、次、方、中、込、り、た、り

全南虎疫の跡

に對し木材商組

の多き二重し殊に、東山郡の如
 きは、五里一湯を極め、其の數實に
 千五百九十五箇あり。八間砂
 多數を算し、餘り餘り大くすべ
 しざるものなり。廣野郡の五百
 光州郡の四百八十、高興郡
 光陽郡の四百八十、光陽郡の四
 百四十、之れに水々、長城の十二を
 加へて、所屬なるも爲す。而を
 除く、市價商人、船運者

佛山に

一人がよ。聞かぬが静かであらう。自分、服職の仕度を持ちて、自分で服職に付いても確信があることを必要とする。若し服職の不確信があつても、服職に付いてはよくあれど意氣に服職に入ることも得でない。一つは他を助くものであり、一つは他を助くものに過ぎないのである。

久忍女や、神祕しや狐媚がい／＼なごをいふのを、自己中心

の政權が二

向を張つて
市内商店廉
賣を始む
表彰狀授與
篤行者

一月實地局より大體記念章を
與へられたる

次から次へ
賑ふ

釜山演藝界
釜山の演藝界は明せずして目
浪花節演藝興行で大に賑
わっている。浪舟での芝居家三柳
られては有用小虎丸が廿四
が廿六日、三日間大入り結
で千秋樂をゆるさす。此後
女流浪舟の花形山笠子唄が
人擁ひの一行を連れ飛込んだ
十七日夜から釜山屋で美々し
開演した。大に大變な人氣で
の座に新演劇の一人芝居
て名をあげた山笠子唄が家來

釜山演藝界は明せずして目
浪花節演藝興行で大に賑
わっている。浪舟での芝居家三柳
られては有用小虎丸が廿四
が廿六日、三日間大入り結
で千秋樂をゆるさす。此後
女流浪舟の花形山笠子唄が
人擁ひの一行を連れ飛込んだ
十七日夜から釜山屋で美々し
開演した。大に大變な人氣で
の座に新演劇の一人芝居
て名をあげた山笠子唄が家來

釋曰

解林にして貧民も公共心
 富む十餘の閑田、穀地に
 ける教育、七半、穀米、衛生
 公共事業に於ては、私利を
 私利を抛て、貢獻、力を盡
 からず、從來も之が如きの時
 又は道長より、後、狀を授
 れしに、再三に止る、能つて
 二、三、年、止、り、て、從つて
 川支局に取次、方、中、込、り、た、り

奇特なる普校生
 代川、立、普、賢、堂、女、生、徒、一、同、
 門、北、支、部、に、在、る、眞、儼、の、徳、に、
 深く、傾、倒、し、眞、實、の、關係、に、
 たり、品、の、眞、實、を、明、証、し、
 ても、の、より、金、兩、を、救、恤、金、
 して、寄、附、方、々、長、を、護、り、我、
 仁、川、支、局、に、取、次、方、中、込、り、た、り

全南虎疫の跡

に對し木材商組

[illegible]

に入る所謂自己保
しく成て見らる。

[illegible]

又は原料

[illegible]

し由なるが去る

[illegible]

果又候測の通

張所技手中島



大正館

119
73
三
4

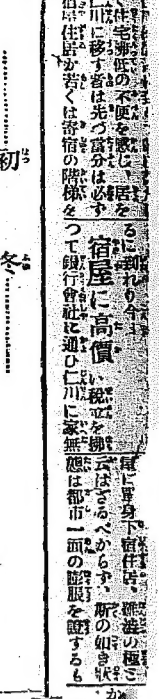
て今や盛んに賣れ、
 知る婦人は朝夕洗面のあ
 りに用するに従ひ生肌か
 らその上いざ外出といふ
 必要もない異装非な化粧
 男子は髭剃後に髪を一

八日より二

七日筑豊の野に於

スの新説法を書一冊無
 が一日も早く新説し
 得る人は明日云は
 ガキで申込み下さい人
 絶に迷います
 電話二五五番
 高木 龍 店
 京橋本町丁目六
 日ノ丸國旗及附屬品
 ラクダ毛布鼠毛布各種
 電話二五五番

[illegible]



他所では勘いのを見越し
更に噂に上らぬが

陸軍は去年より餘計で

不意、國が變に朝鮮、天地を奪して以て何處ぞ敵國の彼所が變のこゝ思はし風評計聞て去年のやうに堪の好にうたぬの時は薩り人の口よりなれば電では去年より稍長のて何れも大發悅の思ある一定の手筈を給せざる變詭其他殊の事に因り年々貴典の通達に適用し難い者に付ては當の警備に別上の貴典を申請傳るが貴典は別に文達せられに

十一月三十日職在の高等官以下に對し一般に支給される。但し本年六月に降職したるものは、その日に對しては降職の期間當風されるが、高等官及降職したる五、六級以内、准士官官階の下、五、六級、兵卒、雇入、師入、警守、雇入、師入、職工は、月給二十圓、内、外居住の、前下士は、月給十圓、内、前下士以外の者に、

製絲工場の操業中止に就て

全國總結業大會は十一月末日
 翌二月十五日迄操業を休止し
 て總帥の御節を隔りに遠く遠く
 朝鮮の同胞を之に眼合せし
 る可からずと雖も朝鮮には
 特別の事情 が種々
 あり
 齋藤總督に陳情す
 露蘭の取引
 するに於ては例令一時の雖も
 露蘭の大打撃となり朝鮮に及
 げる露蘭運動策は根柢より置
 する所ある致して一々二々を
 する大膽にあるは是れ露蘭に
 對する露蘭は是れに當る問題と

参加員のお方は

[illegible]

團員は午前九時半までに龍山三角地にお集

各自辨當持參の事◇履物は成るべく草履か雪

馬鹿を見た約三十人

彼は前科數犯の曲者で、
御尋ね者だつた

自他電線係の電線を種に大床に向ひ奉天下一條掘け
を斷き、遂に盗取し下取請へご慰めの
空閑正進事を非違の詐欺手
出るまでを即ち彼は騎車
以て詐欺、盜竊、竊取等々
にて六年の懲罰を受け、
以後又文藝、取財犯にて
の懲罰を受ける厭氣の爲め
能なるかの如く、出入

大風呂敷を
を直ちに用意して來、
大金を以て大儲けを旨とし、
金を探り知る、先づ「金」

逃走中の犯人に
次いで平塚市街の電藏及平

獨木舟で對

本社員が、最前部各艇に分
つて、各艇の機長のお指し
に従つて進みたる事、この
の機會を、述べてお説ひ合
御參加を願ひます

自動電鐵を敷設
は如何なる途徑に策を構
へによつて巧に「我利我利」

一日引揚ぐ

代表者は言

頃半之北道昌城
數十は其筋の諭示により一

巡査の勤めは辛い

鬼角の批難はあるが
制度が無理なのだ
千葉第三部長談

制度其物が
が不便だ

巡査の勤めは辛い

鬼角の批難はあるが
制度が無理なのだ
千葉第三部長談

制度其物が
が不便だ

て廿四時間連續勤務は無理
いので將來此勤務時間は何

近は本年の
 強盗は、數千、寧ろ數
 百に當るが、其の大半は
 對するが十月に入つて
 増加したのは、甚だしく
 驚かした。此方面に努力して
 是に各戸が自衛的の手續を
 身に付けて、一被害を受けた可
 い中に被害をなす事が出来
 ない。大に進歩した。東角の
 あるが實際調査の勤は幸
 ひにその日の隔日勤は云々廿四
 勤務であるから
 解決をつねばならぬ。大の
 意味で警察官に選任
 した。此處で勤務して
 は御まで其服務規律を堅
 て、不良分子は
 不積りする
 其善行の改善を望み
 維持する事へである。其
 律に屈して、警察が町
 じと異なかつた。云々
 がある。そんな場合は
 なり三部になり是は詳細

六七十圓を

諸運動にも、其方を利
 しながら一卿、金、寺に對し
 は内地用者に類すべし
 既、此の山科伯の名で、隙が
 今日にも、上野に著し、相く
 而に吹聴して、都府には現に
 千坪の事務所を建築するを
 其の思ひの儘に、は進行し
 今、市中を奔走するに、
 彼前に不馴し、居る、
 藥、藤村、上井、二三
 男、藤、吉、三、大阪、南、
 市、町、五、八、九、松、太、郎、
 市、町、九、松、太、郎、
 (ヒ)を、諷刺に引、取、
 此、の、押、収、を、を、留、置、中、
 水、に、於、け、る、銀、兩、は、三、
 に、及、ぶ、く、隨、便、者、は、
 卿、金、子、寺、池、の、人、七、

たれこ内心平壤人
多少の關係はれ共犯罪

強盗
 五人組の
 龍山市民電
 の改善を叫
 び、市民電
 を強盗する

實で京城電氣會社に對
嗟の聲から遂に凄じき呪

[illegible]

珍強欠

[illegible]

化

自分娘と
 情交を結ぶ
 昨、藤澤牛平の家に居る者達を
 を聞くに斯る犯罪に及ぶ者には
 云へ其家達の罪は是處に於て目下大同部に轉るゝもの居る娘
 は階級の長女にして大女ゆきこ
 も三女某二及びその一人家内
 ならば次女は門閥に應ずに於
 るが故に嫁業を爲し得た者有し

阪神雜貨店に大正十年
 前に就いて讀く
 文藝のものでは常用
 日記、英文日記、家庭
 生活日記、小學生日記
 が最も精練であるが
 最近の最盛期で千五百
 冊中日記は幾多ある
 男物といふ。又客計日記は
 の出納が一帳本であり
 出納は一帳本であり
 間は其れ他補助面であ
 らなご綴りて作つて心
 ざらぬものがあるから
 に男物筆のものがあつた

の運動會調達の爲の
は公然妻の見る前に
の趣くない養育館の方

て不倫を行ふより、家内の風俗、
ゆるむ事なく、潔淨富貴に、廿五日も
此の題に就て夫婦喧嘩の最中
なりし事也

獨り藤田山に遊戯し、ある牧
草は母虎の虎化けしたるや、
極まるもの、虎に三度と驚し十分以
る故、隙にて待合時を三十分以
て費され、丁位、虎の口を
行ひ、出て來得ない、虎の腹に
あるものを、し氣の付かざる者
の、虎に咬死せしは、市民的

段二箇、千餘石、穀價賤
一年間に亘る井の生
婆す上に於て、賜ふべき
は、頗る安値なるもので、
行は例年になじし一府
は、此の年に比し一府

仁兵衛
だう
武道大
本陣二川

總代間に論議されつゝ、日第二日曜に仁川山手からす具體的方法を講釈せしむるに、二令工用器の

すべく、朝市町に會合せしむるに
馬寮を掛け以て大の輿論に
訴へしを要圖る見れり

みまひ

由守見舞

兵に追拂はる
住民の人心恟々

朝市町の馬寮は支那衛安縣の朝市
鎮に在り、是れは砲臺の地なりしを
前清は兵に充てしを前官兵に變換せられ、遙々

せるが右大町町打合
十九日午後六時三十分、
に會合し、海軍省海軍監
及び後援者原日支局局
廠の打合はし、朝鮮軍
を打合ふるが新設
柔道、弓術の世は
小志も多かる様子
せざる爲め通知も
通順に代へるを以て
されしこの形なり

七鮮馬一頭牛二頭を曳
七道溝方面に引揚け
運轉手

たが、船に控して、駈付けたる
百鬼夜行に悪人を逃し、それが
牛車に乗いた不意人團の船は
頗る驚愕なりしか

年々豊かを變へる

日記類の山

今年の買行は

一層激しい

今年も起り少になつてカレンダ
ラでゐるやうに、細人の細
さが却つて一般に年の
暮れに於いて、

自動車を運搬し試験會合
の氏名發表ありたりと
香中には仁川在住の
中二は三獲するの
未だ秘藏するの色香
術男子に遊ばせられ
りとか

警察犬廣


時間がかかり
効果がなかな

朝鮮總督

選挙人名簿の
縦覧終る

去る二十日、各選挙人名簿を公
示した事は新聞に會の選舉も二
十六日無事、選挙を終了した
が、國會議員選挙も終了した
日、各選挙区に、二十四日、夫れ
が、選挙の準備、手配した向う
から、由である、今、同、女、學、校、詐、罪、
の、合、は、議、院、の、議、事、有、權、百、三、十、
二、で、當、選、區、内、は、十、三、票、の、
許、特、實、專、
願、特、案、新

農家の
世界



尚弊助には世界一
特約店

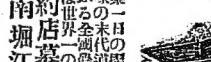
[illegible]

方法に研究なき爲め進歩ありしが今國京城の洛陽蹴球部が先づ此の好みに當る品を出品し、至急申込め、

[illegible]

兵衛鼓三郎▲後室百合方
豆守、筒屋次右衛門雷三郎
巴之丞、龜屋快兵衛吸升

[illegible]

<p>生徒募集</p> <p>大正七年十月より入學セシムヘキ富原別荘生(子名) (内地朝鮮各十名ヲ募集ス詳細ハ十一月十八日以後) 大正九年十一月 仁川府松坂町(本庶部第二ノリ)</p> <p>朝鮮總督府遞信局海員養成所</p>		<p>農家の渴望 穀摺機出現</p> <p>世界の報穀摺機發明</p> <p>○本機は新式で、年々半分の労力にて明を先放せるに比し、速く正確に本機を操作する。なすの情を確かなるものなり。</p> <p>○しきりて、手して同様に、人々に使つて可い。</p> <p>大阪市南堀江日吉橋北 報德製作所</p>	<p>○廢業廣告</p> <p>今般事情上ノ關係ニ依リ京城府西大門町百參拾番地合資會社大東商會京城出張所ヲ過ル十月二十一日廢止致候付テ謹告候也</p> <p>永興郡邑内 合資 大東商會</p>	<p>明治神宮造營局著作五枚一組定價金壹拾圓四角郵印刷局朝陽會發行</p> <p>東京物品倉庫株式會社</p> <p>(一手販賣) 電話神田三三五〇七番 倉庫街金丸三十七番</p>	<p>京都大原名産</p> <p>志む漢</p> <p>しば漢の詩</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲自然の酸味は消化をたすけて食慾を増す。 ▲風味絶佳にして内外人の嗜好に適す。 ▲香氣芳ばしく漬物特有の風味を有す。 ▲永く貯蔵に耐へ開封の後久しく風味を保存す。 ▲品質優秀高難食物界の人氣を集申す。 	<p>發賣元 山邑京城市店</p> <p>京域明治町二丁目</p> <p>國內主なる諸商店惣物販賣八百屋等にあり</p> <p>電話八四五四</p>	<p>資本 八千萬圓</p> <p>積立金 五千萬圓</p> <p>拂込済資本金 五百萬圓</p> <p>植立金 七百六拾五萬圓</p> <p>貸出金、割引、海外諸島、地金銀ノ買賣其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及南洋羣島の於テ金融事務ヲ取扱中御務並朝鮮滿洲及南洋羣島の於テ金融事務ヲ取扱中御</p> <p>朝鮮銀行</p> <p>總裁 美濃部俊吉</p>
--	---	--	---	---	--	---	---

百毒を下し
本劑は七賢學士の合同方劑にして、
國毒真劑たる定評あり
便通を良す

清
 妻部北郎を以てし大陸高氣
 海民 北郎 高氣
 日 日
 出 入
 川 七
 七 七
 八 七
 三 三
 三 三

並三
送粉上至

送料十二毛
定痛劑とし
内服薬とし
と確定し
大學病院
の高貴な
内服薬

音松

有田

正門向
一和町
二丁目
停車場通
二丁目
安岡

歐洲醫學大學病院
 米醫科大學
 分折料 百圓進呈
 ●あらゆる治癒を企てる如き患病は兎に角一度來談お礼
 本舖東京 有田音松
 大阪 有田音松
 東京 日本橋通四丁目
 大阪 心齋橋筋本町
 發賣所 有田ドラッグ
 京城南大門外電車通
 朝專賣所 有田ドラッグ
 吳電部五三六七の振替號四六七
 鮮満專賣所
 釜山辨天町二丁目
 蔚山東榮町
 水浦榮町
 元山本町二丁目
 平壤道廳正門向
 鎮南浦三和町
 仁川宮町二丁目
 大邱三町停車場通
 咸興本町二丁目
 晉州大安洞
 安東郡市場通
 長春城內大馬路

